

企画展Ⅱ

発見！
土の中に眠っていた
羽生の歴史

— 屋敷裏遺跡を中心に —



す え き きやくつきちようけいつぽ
須恵器 脚付長頸壺
古墳時代（屋敷裏遺跡）



す え き きやくつきたんけいつぽ
須恵器 脚付短頸壺
古墳時代（屋敷裏遺跡）

平成30年10月27日[土]~12月2日[日]

羽生市立郷土資料館展示室

<http://www.lib.city.hanyu.saitama.jp/museum/moyoosimono.html>

9:00~17:00 休館日 毎週火曜日、11月22日(木) **入館無料**

主催 羽生市立郷土資料館

共催 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 協力 埼玉県教育委員会

羽生市立郷土資料館

〒348-0026 埼玉県羽生市下羽生948番地（東武伊勢崎線・秩父鉄道羽生駅下車徒歩20分）
TEL / 048-562-4341 FAX / 048-563-5873

発見! 土の中に
眠っていた
羽生の歴史
— 屋敷裏遺跡を中心に —

羽生市内では、多くの考古資料が発掘調査などによって見つかっています。本展示では羽生市内で発見された旧石器時代から近世までの幅広い時代の考古資料を紹介します。

特に屋敷裏遺跡から出土した口琴や須恵器などの資料は、埼玉県文化財収蔵施設に収められているため通常見ることができません。本展示を通して地中に眠っていた羽生の歴史を感じてみませんか。



こうきん 口琴 平安時代 (屋敷裏遺跡)



つぼ 壺 弥生時代 (屋敷裏遺跡)



はじきかめ 土師器甕 古墳時代 (屋敷裏遺跡)



つぼ 壺 中世 (屋敷裏遺跡)



はじきつき 土師器杯 平安時代 (茂手木遺跡)

「寺」の墨書があります。



えんとうはにわ 円筒埴輪 古墳時代 (永明寺古墳)



どめん 土面 縄文時代 (発戸遺跡) レプリカ

企画展Ⅱ

発見!
土の中に眠っていた
羽生の歴史
— 屋敷裏遺跡を中心に —

平成30年
10月27日[土]~
12月2日[日]

講演会

「新発見と謎に満ちた羽生の遺跡
— 屋敷裏遺跡を中心として —」

講師 富田和夫氏
(公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団)
日時 11月4日(日) 13:30~15:00
会場 羽生市立図書館視聴覚室
定員 先着50名 参加費 無料
申込 10月6日(土)~21日(日)
羽生市立郷土資料館へ電話申込み

展示解説会

郷土資料館職員が展示解説を行います。
日時 11月18日(日) 14:00~14:30
会場 羽生市立郷土資料館展示室
参加費・申込 不要

羽生市立郷土資料館
〒348-0026 埼玉県羽生市下羽生948番地
TEL / 048-562-4341 FAX / 048-563-5873